

平成 27 年 10 月 8 日

2 年生保護者 様

脊柱側弯症(モアレ)検査のお知らせ

日出学園中学・高等学校

校長 堤 雅 義

保健室

仲秋の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

さて、本校では、今年度より中学 2 年生全員に「脊柱側弯症(モアレ)検査」を実施することとなりましたのでお知らせいたします。

◎脊柱側弯症とは？◎

正常の脊柱は前あるいは後ろから見れば、ほぼまっすぐです。これに対して、側弯症では脊柱が横に曲がり、多くの場合は脊柱自体のねじれを伴います。原因は不明のことが多いです。

側弯症は肩やウエストの高さが左右違うなどの外見上の問題の他、高度のわん曲になると、腰背部痛に加え胸の圧迫と変形による呼吸器障害・循環器障害などの内蔵にも影響を及ぼしたりするなど、様々な病気が引き起こされると言われています。

この病気の 80%以上が 10~15 歳にかけて発症することが多いと言われています。特に、女子に多くみられます。また、初期には痛みなどの自覚症状がほとんどないため、側弯症が発見されることは難しく、ある程度進行してから気がつくことが多いです。

脊柱がひどく曲がってしまうと、元には戻りません。わん曲の程度によっては装具(コルセット)をつけたり、手術治療が必要になる場合もあります。

したがって、側弯症は、わん曲が進行する前に診断して、早いうちに治療を開始することがとても大切です。

従来より、学校では内科健診の際に、学校医が脊柱(背骨)の状態を診察していますが、より詳しい検査をして早期発見できるように日出学園では学校医とも相談し、中学 2 年生を対象にモアレ検査を実施することになりました。

◎モアレ検査とは？◎

モアレ検査は、暗所において背中から尾てい骨にかけて(人体に無害な)光を照射して写真を撮り、その模様で脊柱の変形がないか調べる検査です。整形外科の脊柱側弯専門医が診断します。

<正常な人>

左右対称の縞模様



<側弯症の人>

左右非対称の縞模様



なお、本校では以下のように検査を実施する予定です。検査の目的や方法をご理解いただき、受診くださいますようお願いいたします。

◆日 時 10 月 29 日(木)~中間試験 2 日目~ 11 時 00 分から

◆場 所 2 階会議室

◆目 的 脊柱側弯症の早期発見

◆対 象 中学 2 年生全員、今年度に限り中学 3 年生の希望者

◆服装・持ち物 半そで体操服、ハーフパンツ・お昼用お弁当

頭 髪 髪の毛の長い人は首が見えるように、結んでおいてください。
タイツははいてこないようお願いします。

◆検査の受け方 ①番号札を受け取る。(番号札の順に検査をします。)

②一人ずつ、衝立で仕切られたスペースに入り、半そで体操服、肌着下着を脱ぎます。脱いだ服は胸に当てて待機します。番号を呼ばれたら、脱いだ服を持って、検査(撮影)場所へ移動します。

③検査会場では、脱いだ服を脱衣かごに入れます。

上半身裸で、足型に合わせて立位台に乗り、ハーフパンツと下着を尾てい骨の位置まで下げます。

※検査に必要な位置まで下がっていない場合は、女性検査スタッフが下げる場合があります。

④背筋を伸ばして、姿勢を正します。

⑤首から尾てい骨の位置まで、背中から撮影します。(正しく撮影するため検査スタッフ(女性)が生徒に触れることがありますが、ご理解ください)

⑥服を持って移動し、衣服を整えます。終わり次第、教室に戻ります。

◆注意事項

会議室を①待機場所②脱衣所③検査所④着衣所に分けています。撮影の為会場内は暗くなっていますので、足元や頭上に気をつけてください。

◆欠席者

その日に受けられなかった人で検査を希望する人は、来年度のモアレ検査を受けていただく予定です。(中学 2 年生のみ)

◆結果通知

モアレ検査で所見のあった人には、結果をお知らせします。所見のなかった人には、お知らせしませんので、ご了承ください。